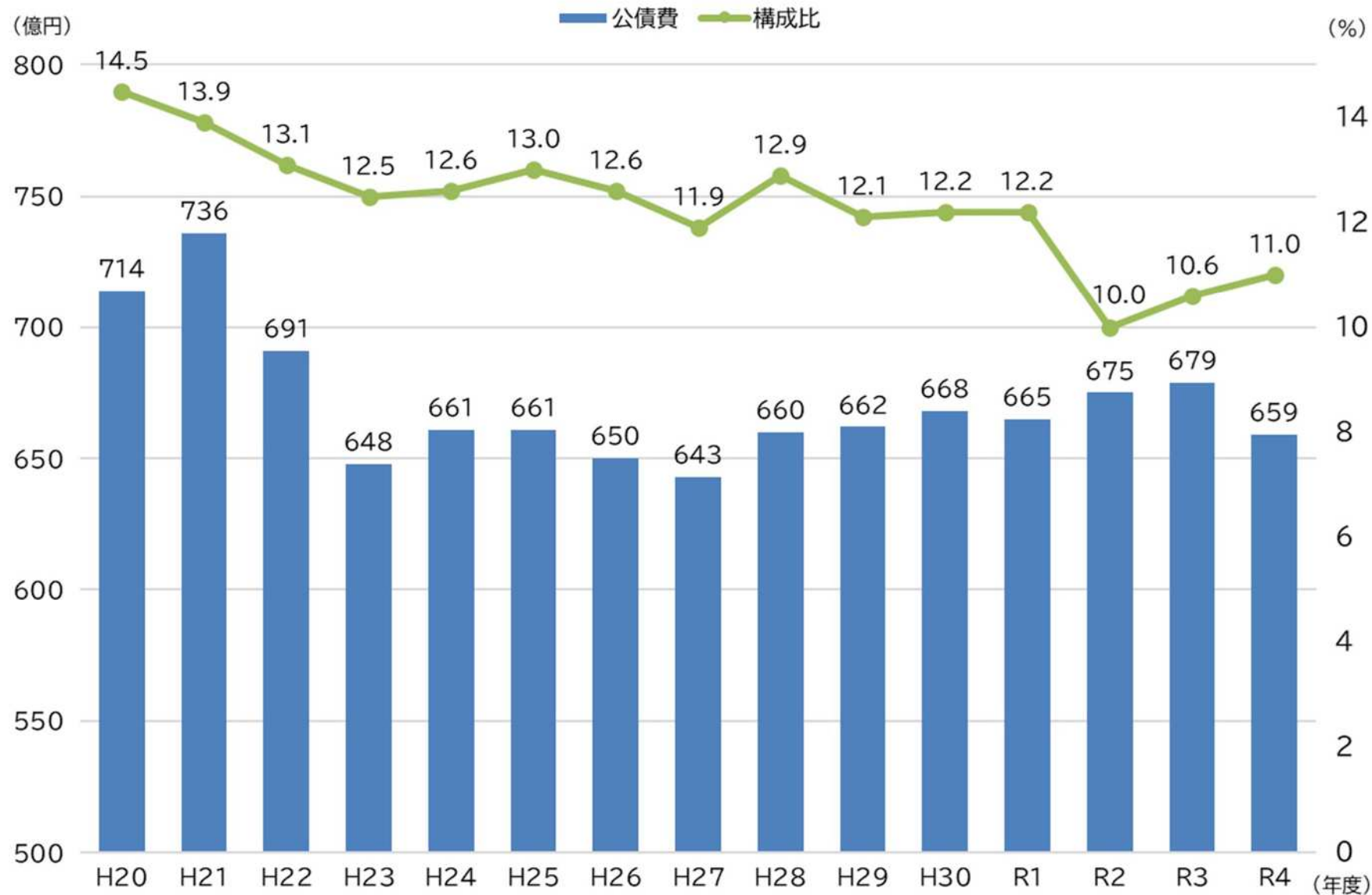
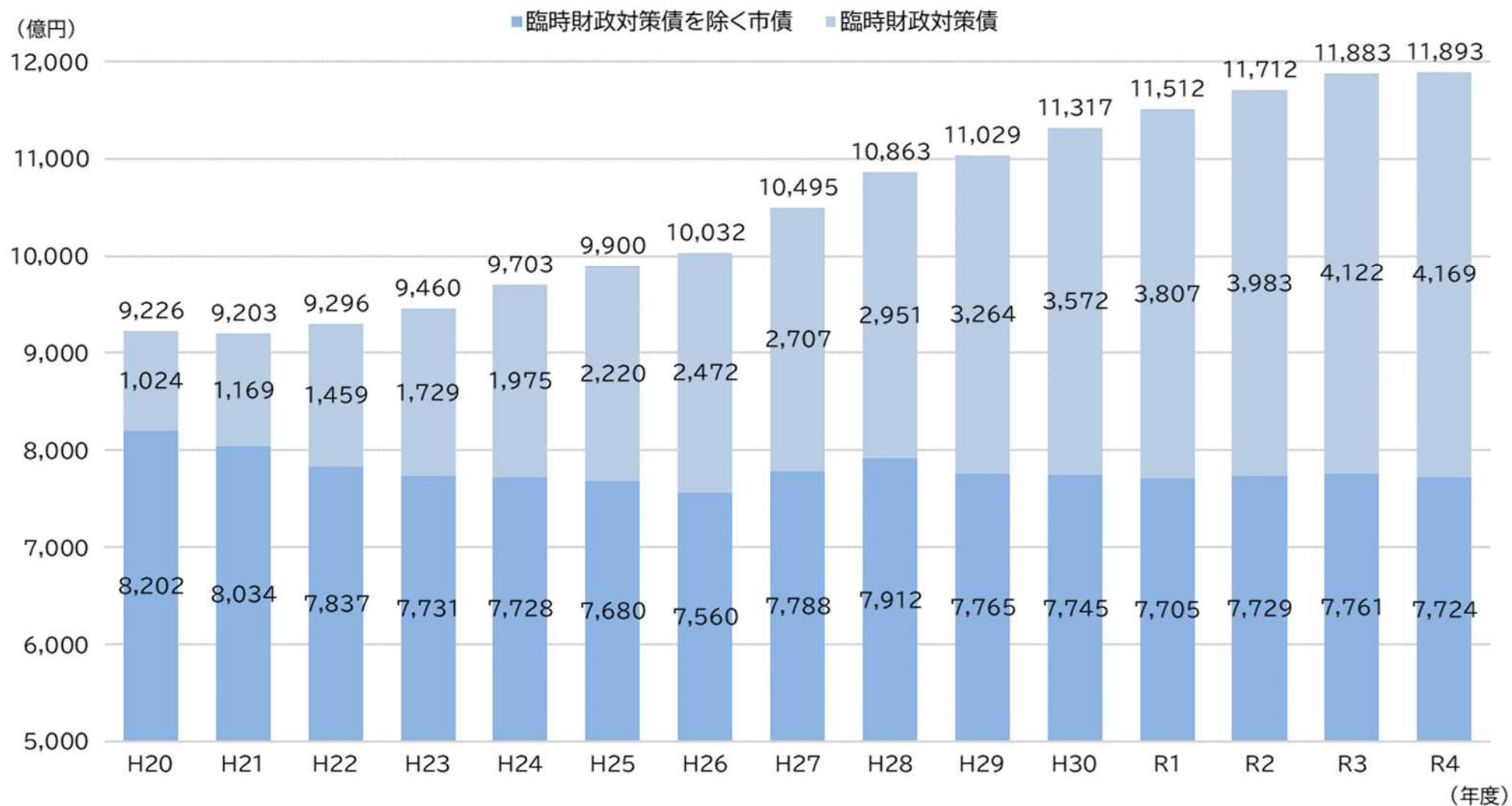


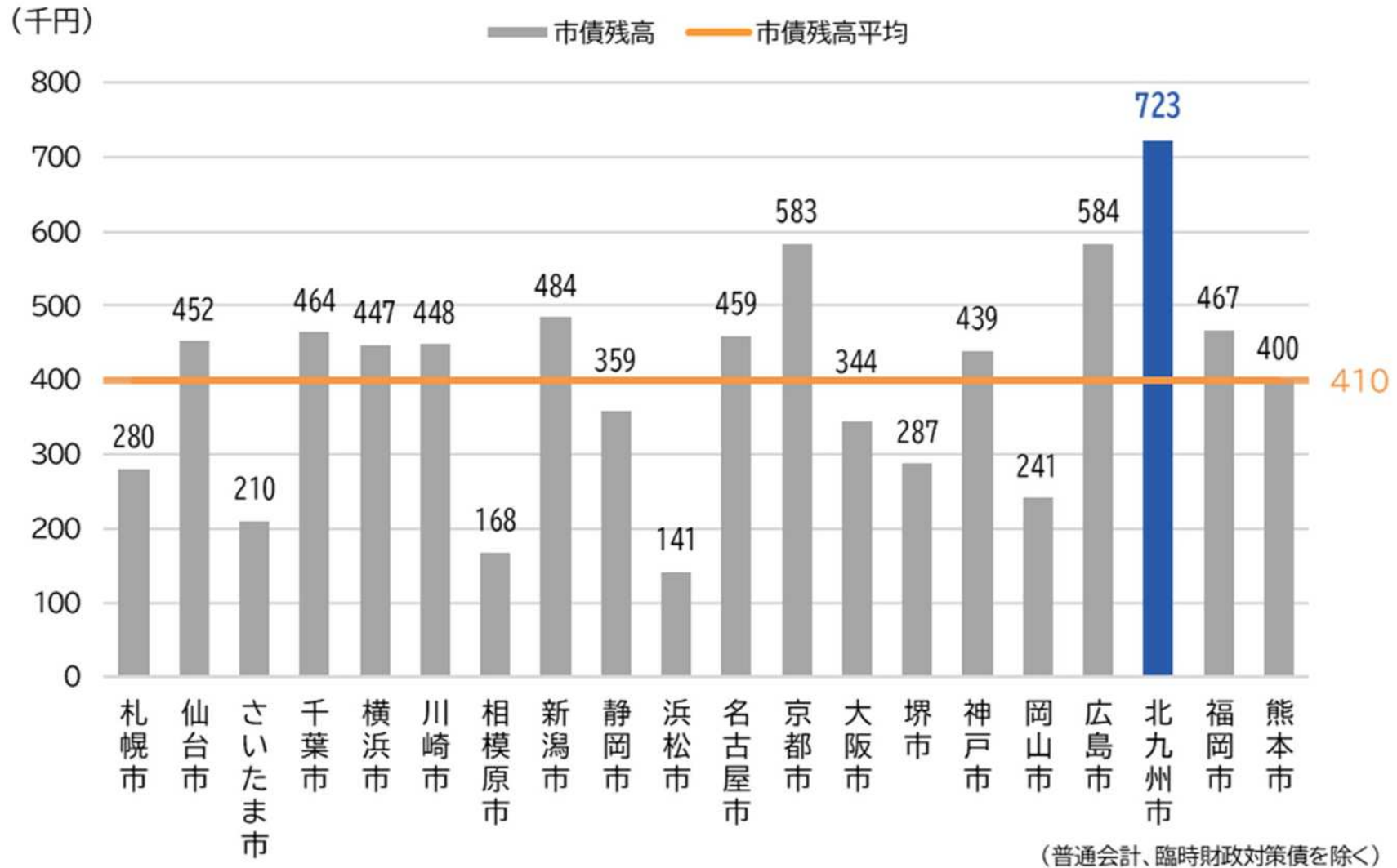
公債費の推移 (一般会計・決算)



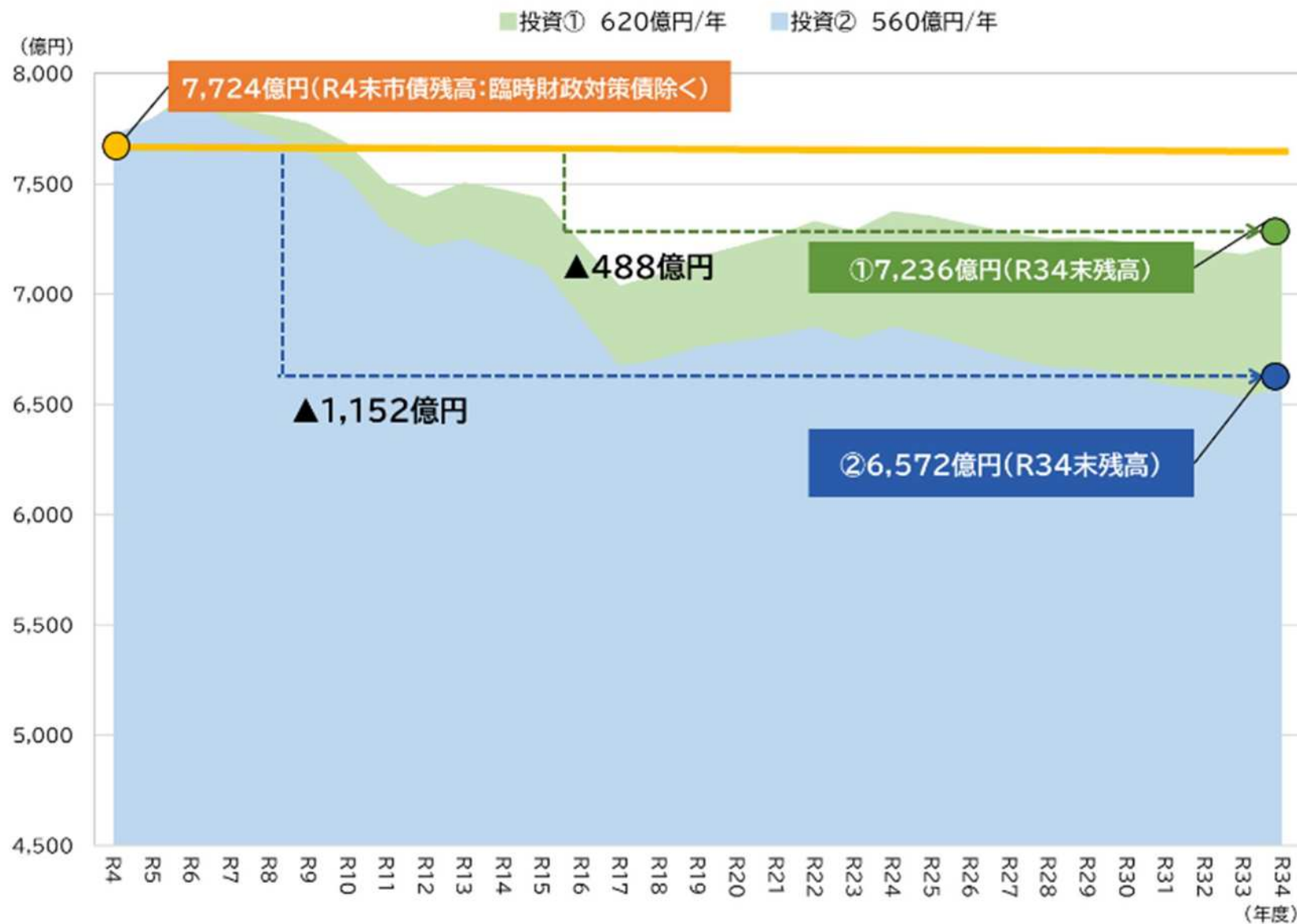
市債残高の推移(臨時財政対策債含む)(一般会計・決算)



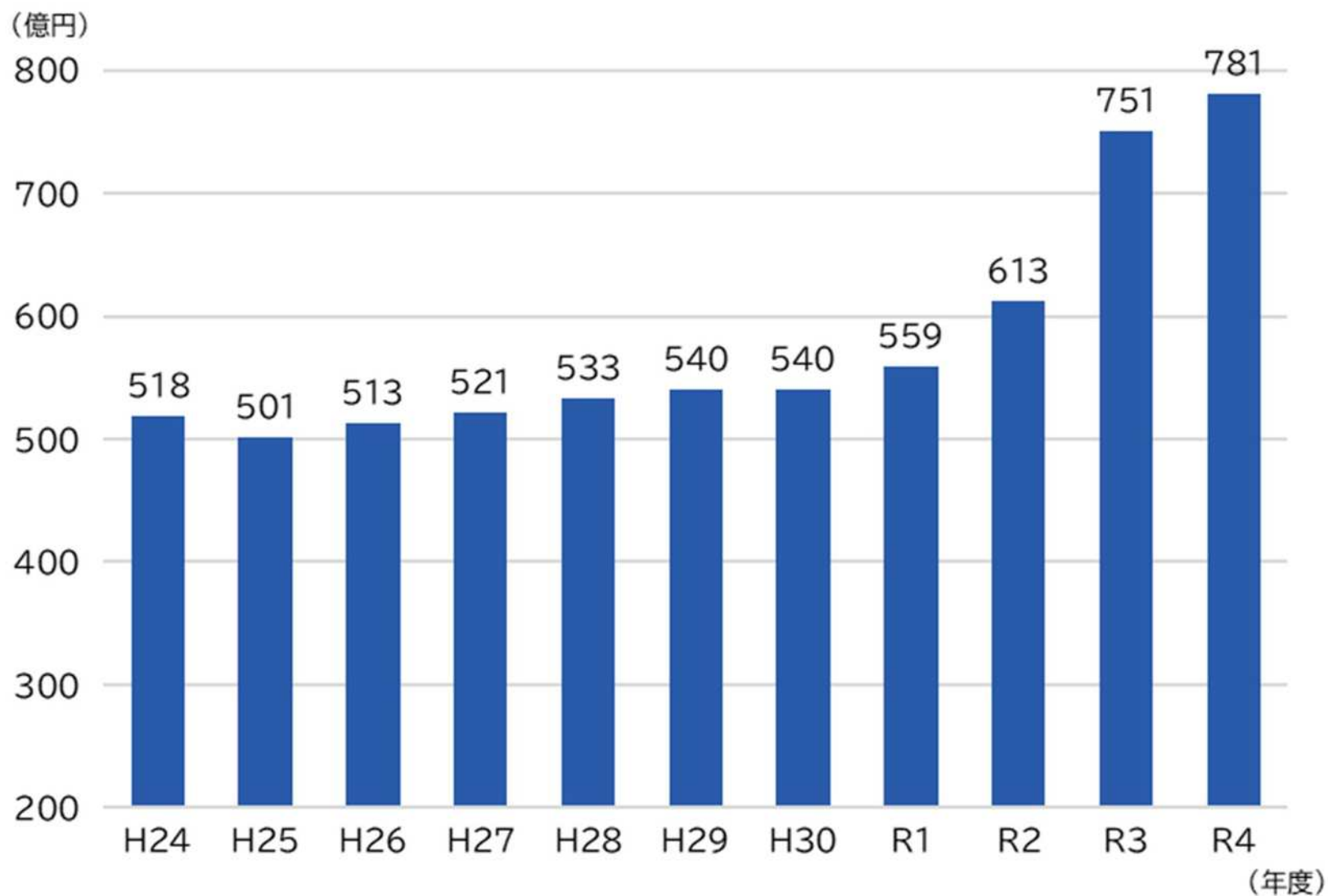
市民一人当たりの市債残高の政令市比較 (R3年度)



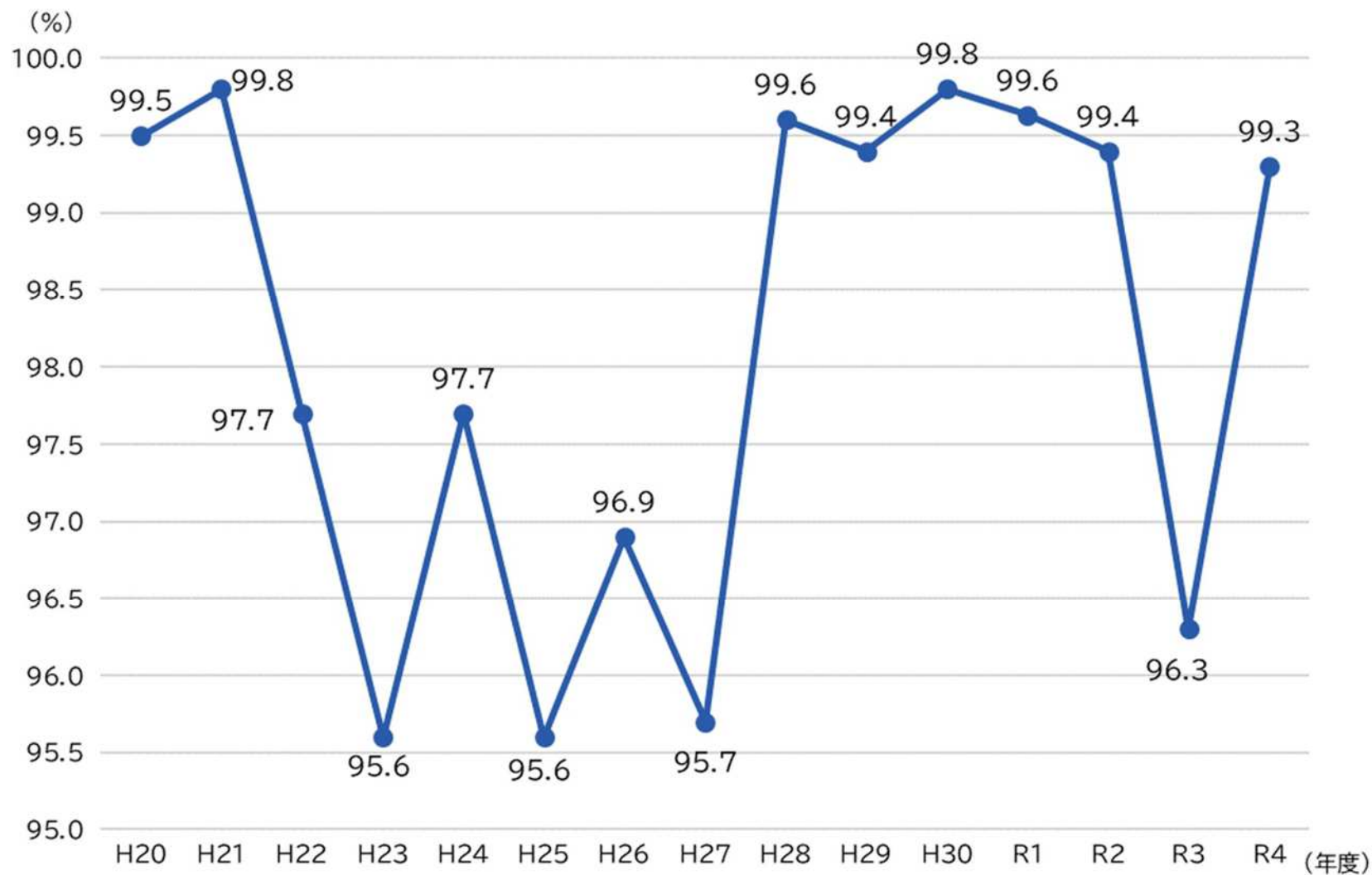
市債残高の将来推計(投資的経費が620億円/年及び560億円/年の場合)



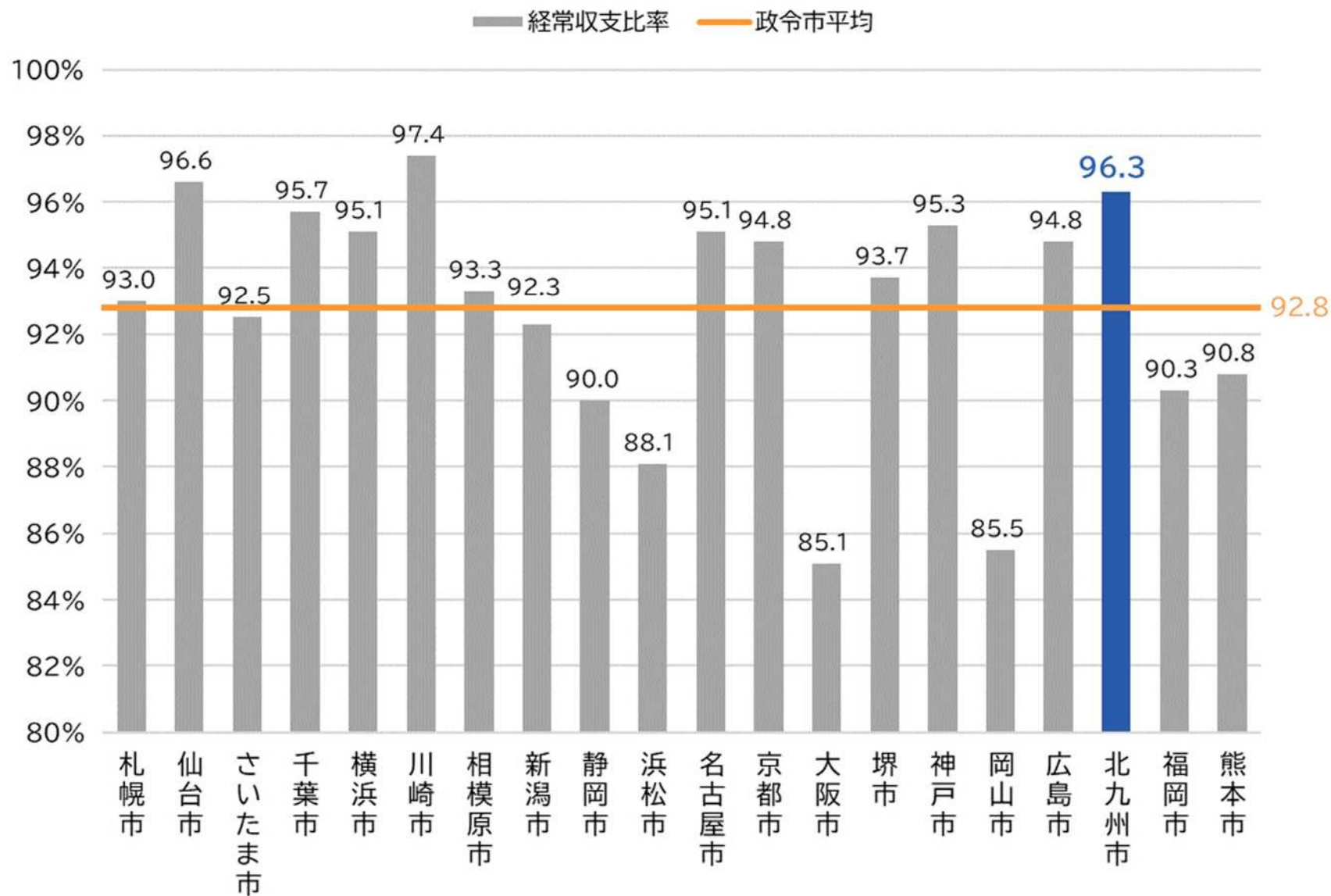
物件費の推移 (普通会計・決算)



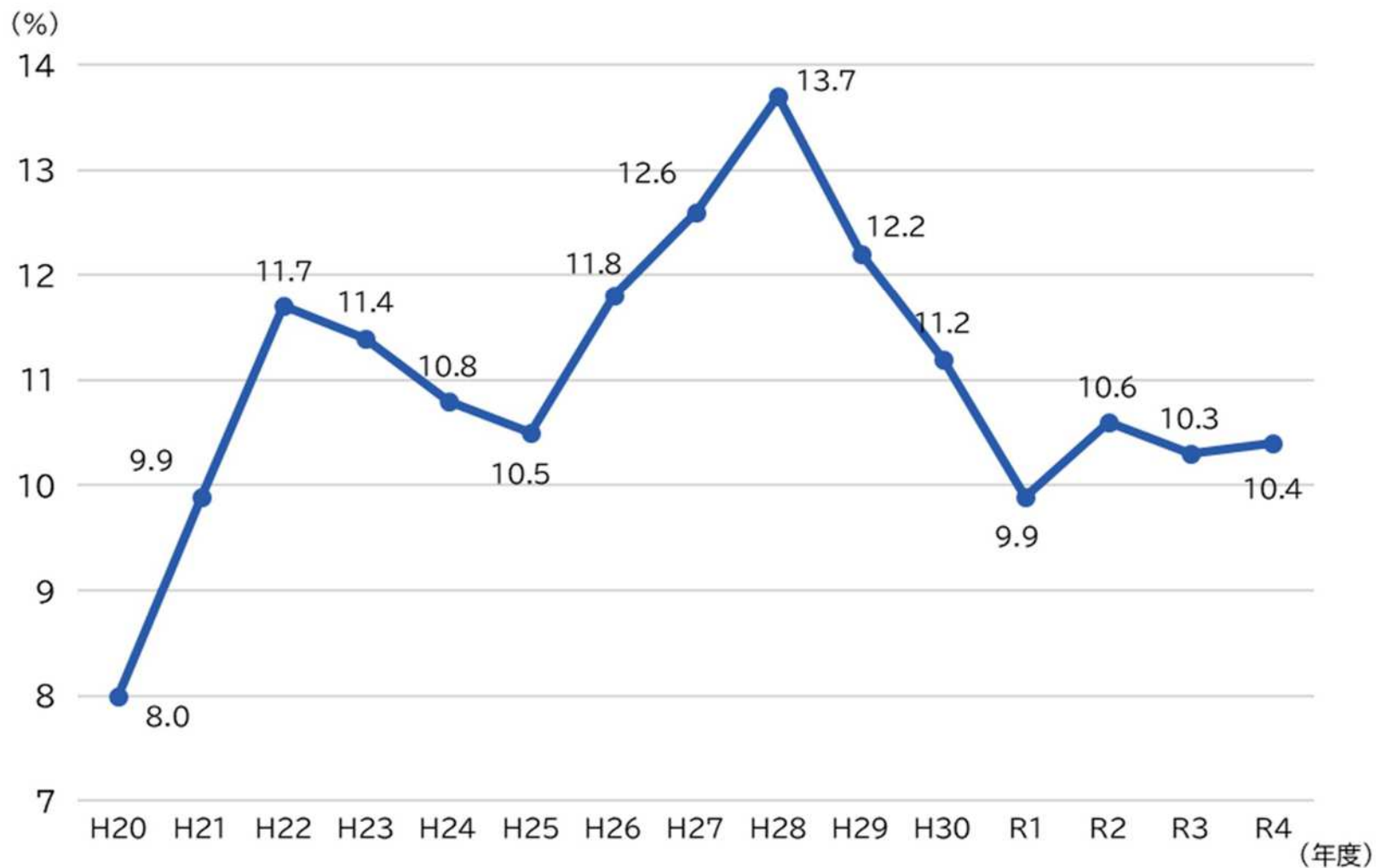
経常収支比率の推移



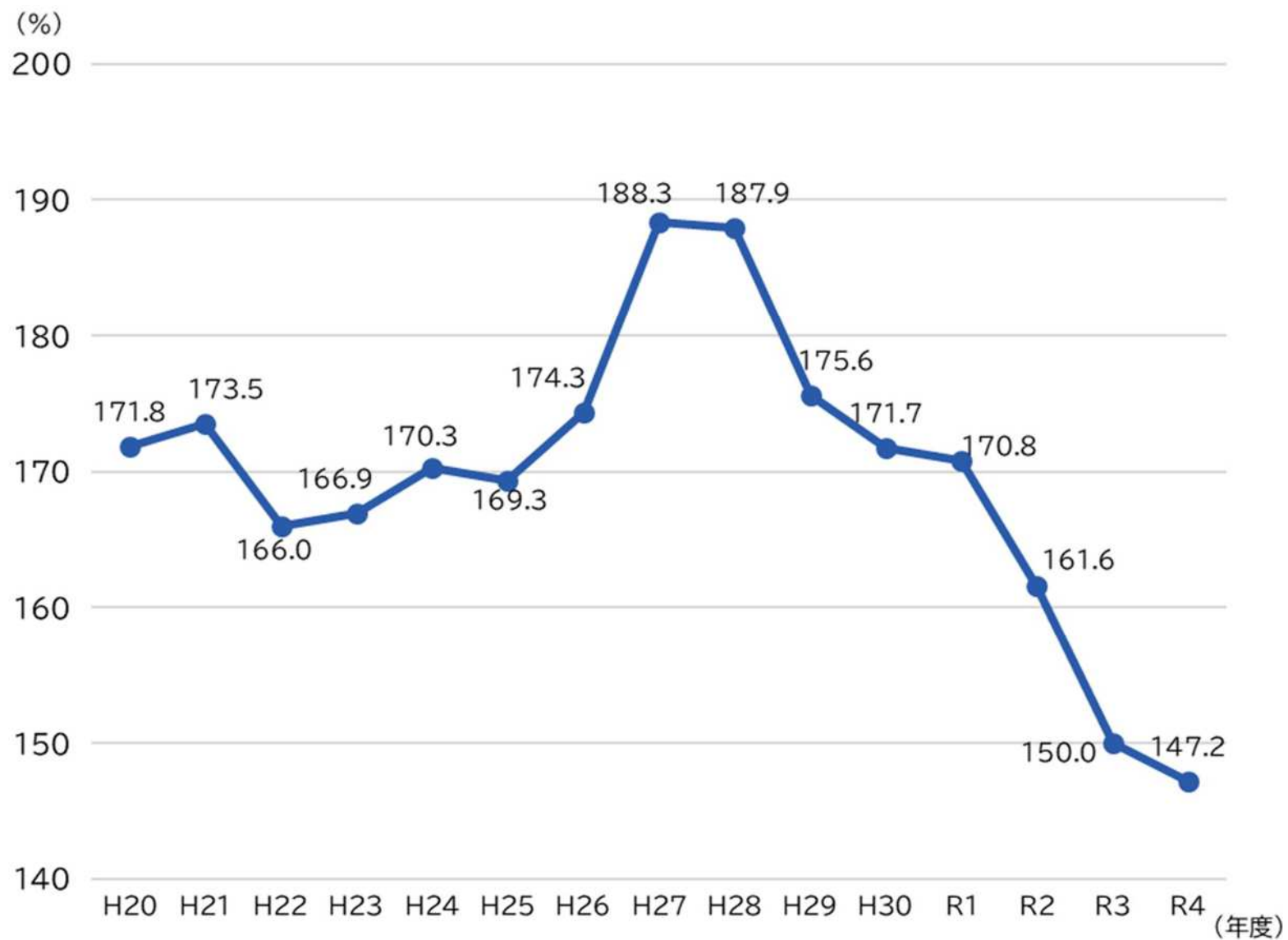
経常収支比率の政令市比較 (R3年度)



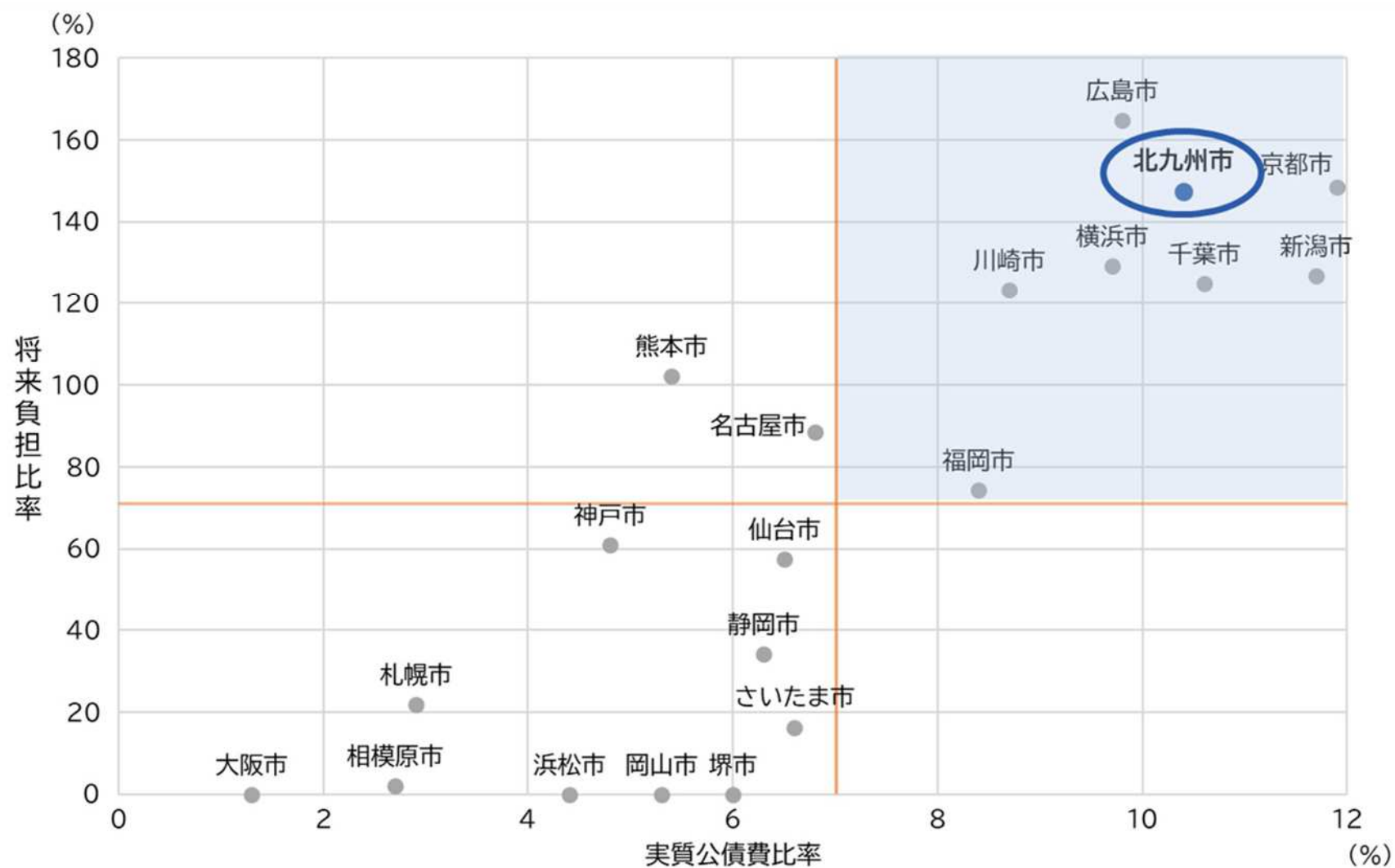
実質公債費比率の推移



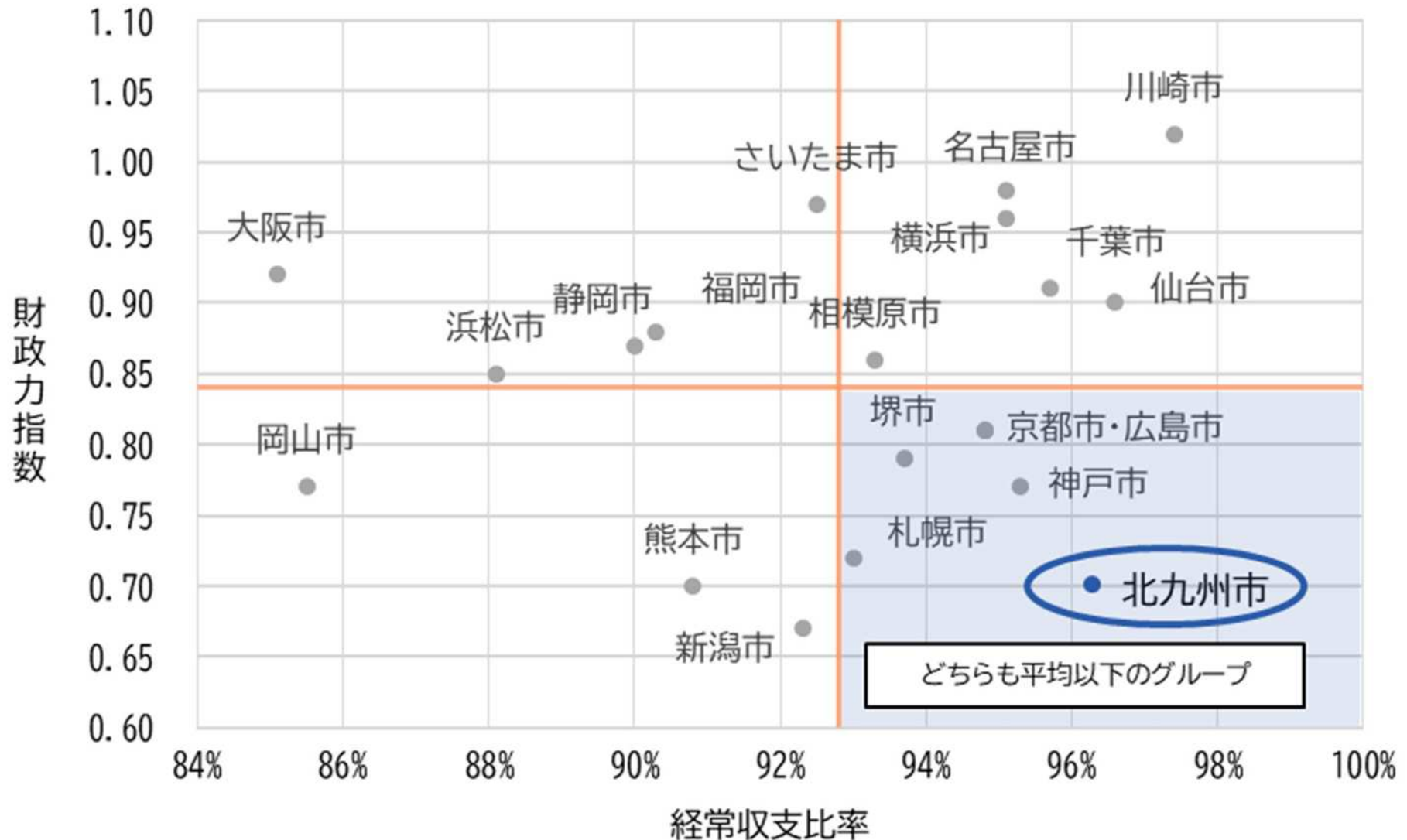
将来負担比率の推移



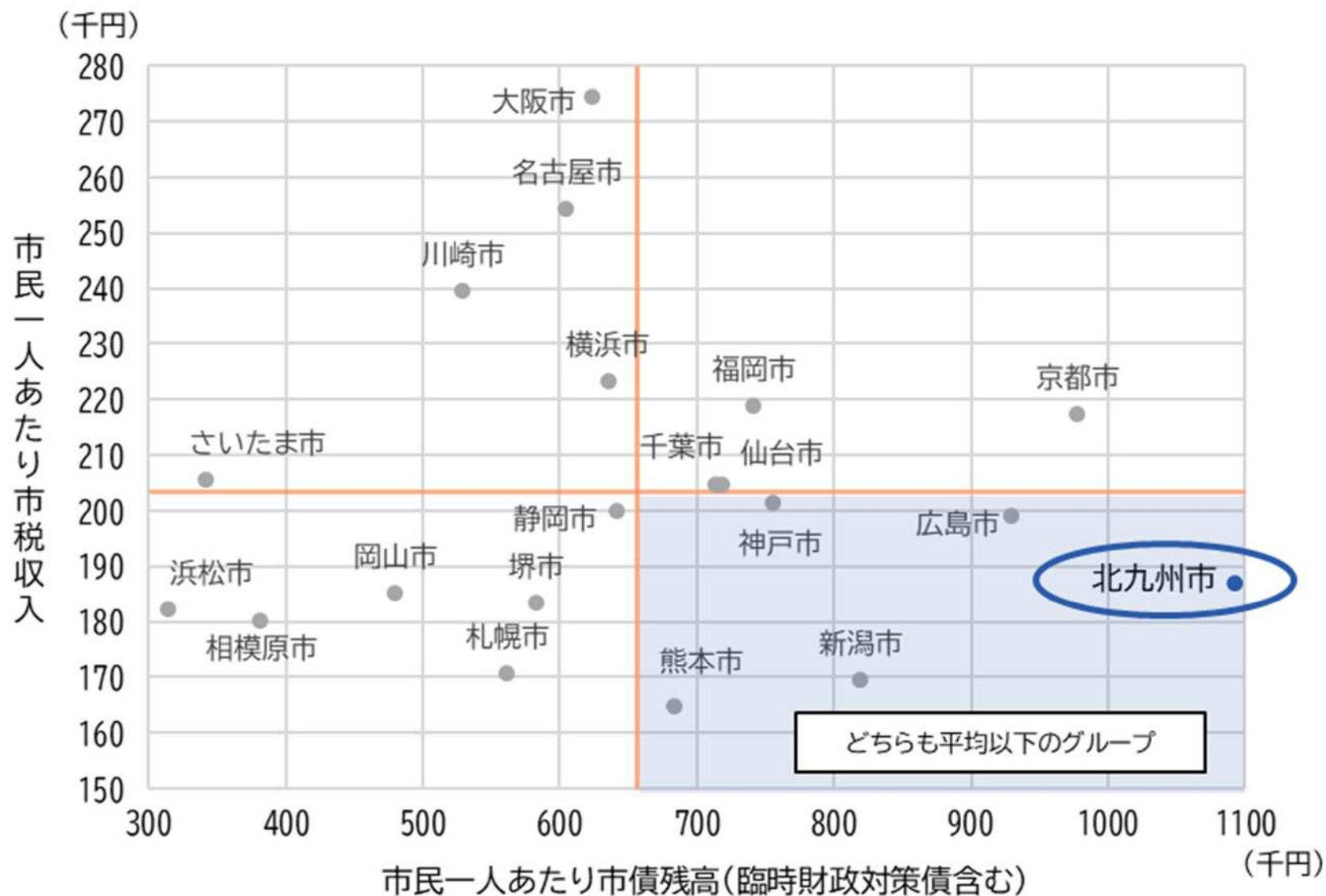
実質公債費比率及び将来負担比率の政令市比較 (R4年度決算)



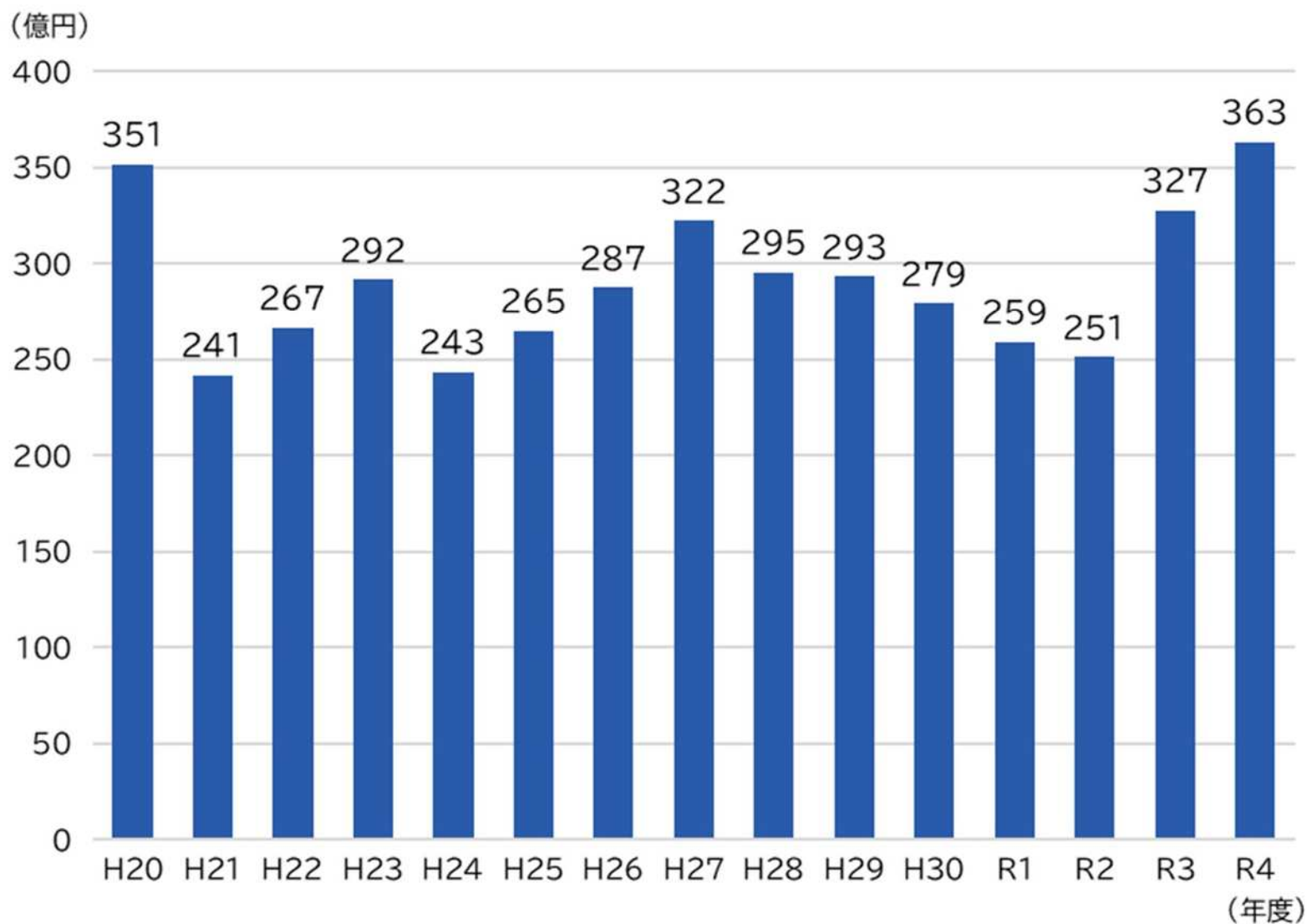
財政力指数及び経常収支比率の政令市比較 (R3年度決算)



市民一人当たり市税収入及び市債残高(臨時財政対策債含む)の政令市比較 (R3年度決算)



財源調整用基金残高の推移



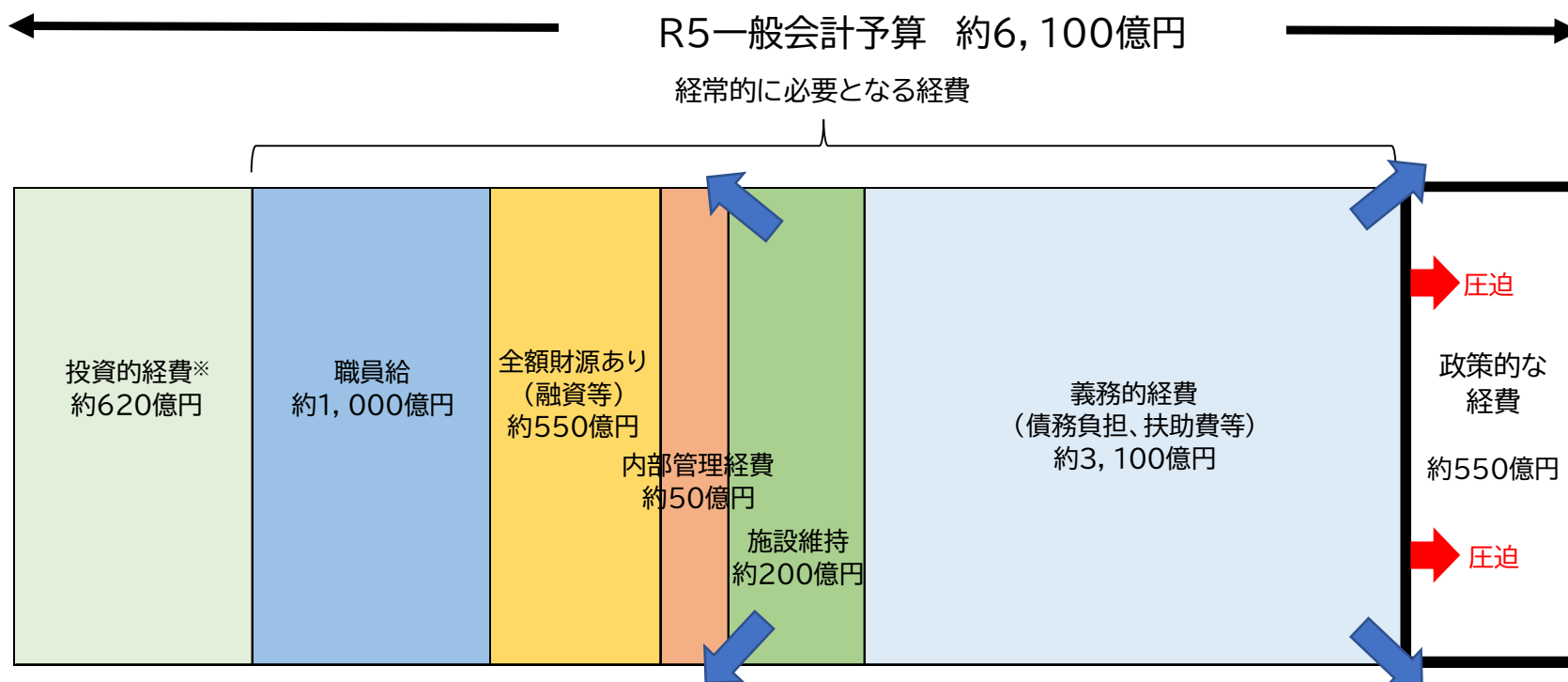
北九州市中期財政見通し(R6年2月改定)

(単位：億円)

項 目	令和6年度 当初予算	令和7年度 見込み	令和8年度 見込み	令和9年度 見込み	令和10年度 見込み
歳 入 合 計 ①	6,152	5,829	5,891	5,895	5,945
一 般 財 源 等	3,046	3,063	3,089	3,108	3,132
市 税	1,794	1,865	1,883	1,885	1,892
地 方 交 付 税 等 (臨時財政対策債を除く)	845	818	804	839	858
そ の 他 (県税交付金等)	407	380	402	384	382
国 県 支 出 金	1,690	1,546	1,559	1,565	1,576
市 債 (臨時財政対策債を除く)	485	360	359	359	360
そ の 他	931	860	884	863	877
歳 出 合 計 ②	6,279	6,028	6,068	6,062	6,087
人 件 費	1,116	1,061	1,089	1,049	1,066
扶 助 費	1,642	1,631	1,645	1,660	1,675
公 債 費	673	687	703	705	711
うち臨時財政対策債を除く	469	475	483	486	494
投 資 的 経 費	744	620	620	620	620
維 持 補 修 費	83	84	85	86	87
繰 出 金	508	509	510	511	512
そ の 他	1,513	1,436	1,416	1,431	1,416
収 支 差 ③ (① - ②)	△ 127	△ 199	△ 177	△ 167	△ 142
決 算 に お け る 歳 入 増 ・ 歳 出 不 用 等 ④	100	100	100	100	100
市政変革の取組みによる改善効果⑤	-	50	50	50	50
年 度 末 基 金 残 高 ⑥ (前年度末残高+③+④+⑤)	301	252	225	208	216

北九州市の予算構造イメージ図(R5年度決算ベース)

- 市政変革の目標である「次世代投資枠」A億円/年(令和5年度当初予算ベース:約105億円)は、令和5年度当初予算のケースにあてはめた場合、約6,100億円の予算のうち、義務的経費や職員給等を除いた政策的な経費の枠である約550億円の中に確保しようとするもの。
- 少子高齢化に伴う福祉・医療関係経費の伸び、今後も続くと見込まれている物価高等を踏まえると、政策的な経費に充てることのできる経費は圧迫されている状況。こうした状況の下であっても「次世代投資枠」の確保を図ろうとするもの。



※ 投資的経費は別途620億円の上限あり

※第3回北九州市政変革推進会議 資料

人口関連

政令市の人口比較(R5年4月1日時点)

(単位：人)

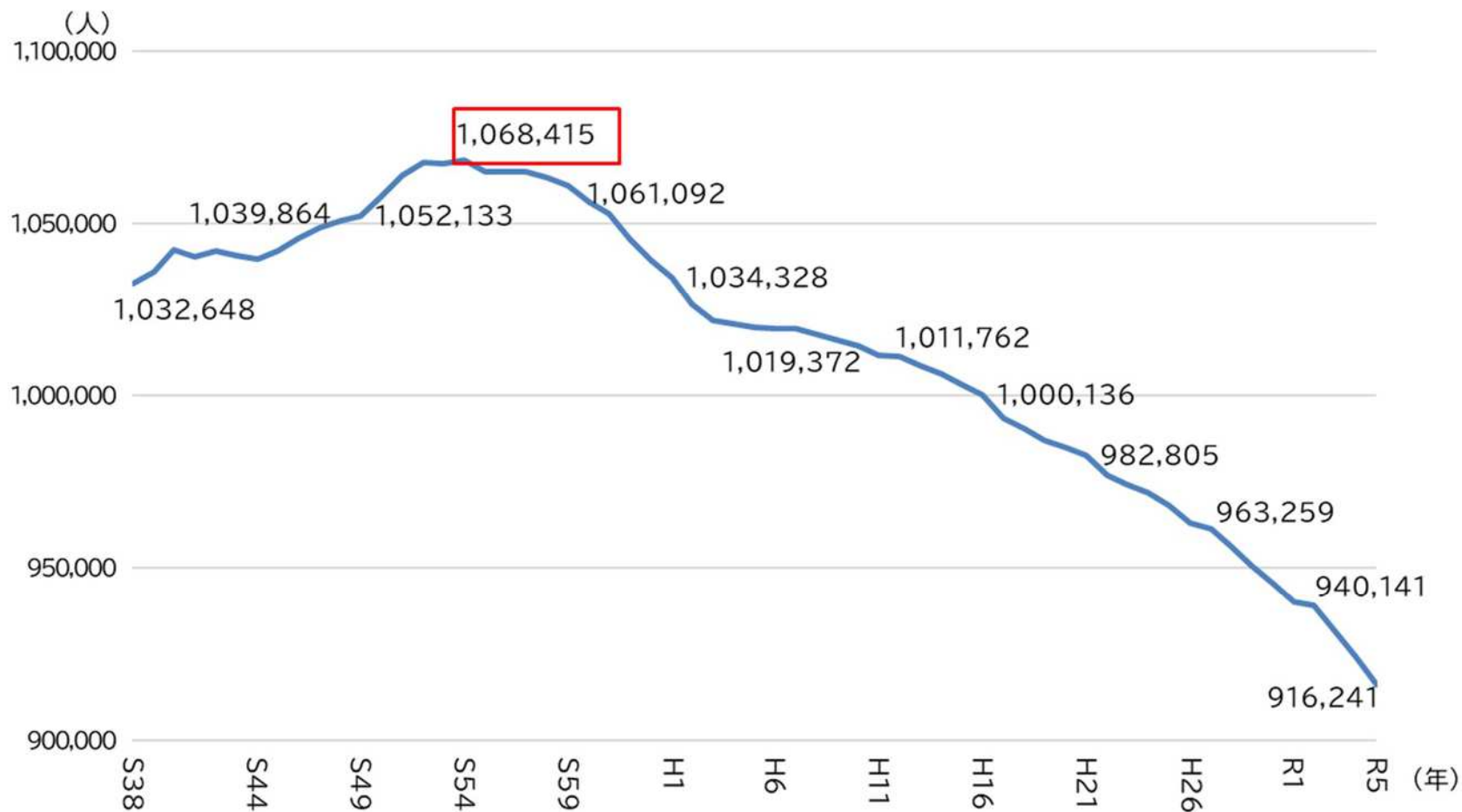
	推計人口	高齢者人口	生産年齢人口	高齢化率	生産年齢人口/ 高齢者人口
北九州市	917,524	289,744	524,699	31%	1.8
札幌市	1,969,004	554,105	1,193,306	28%	2.2
仙台市	1,094,520	264,979	672,033	25%	2.5
さいたま市	1,341,939	310,765	858,495	23%	2.8
千葉市	978,064	256,745	609,921	26%	2.4
川崎市	1,541,640	307,987	1,034,090	20%	3.4
横浜市	3,768,664	934,039	2,384,952	25%	2.6
相模原市	724,724	189,282	447,932	26%	2.4
新潟市	774,383	234,115	447,990	30%	1.9
静岡市	679,107	210,447	395,832	31%	1.9

※高齢者人口及び生産年齢人口は、登録人口によるもの
(令和5年3月31日又は4月1日時点)

	推計人口	高齢者人口	生産年齢人口	高齢化率	生産年齢人口/ 高齢者人口
浜松市	780,538	225,153	468,078	28%	2.1
名古屋市	2,319,928	572,866	1,443,040	25%	2.5
京都市	1,442,411	392,932	840,309	28%	2.1
大阪市	2,760,091	677,606	1,775,833	25%	2.6
堺市	813,153	231,997	488,578	28%	2.1
神戸市	1,501,678	433,757	896,576	29%	2.1
岡山市	716,253	185,917	416,851	27%	2.2
広島市	1,187,363	308,694	720,197	26%	2.3
福岡市	1,633,502	352,063	1,024,282	22%	2.9
熊本市	736,245	197,915	432,033	27%	2.2
政令市平均	1,384,037	356,555	853,751	26%	2.4

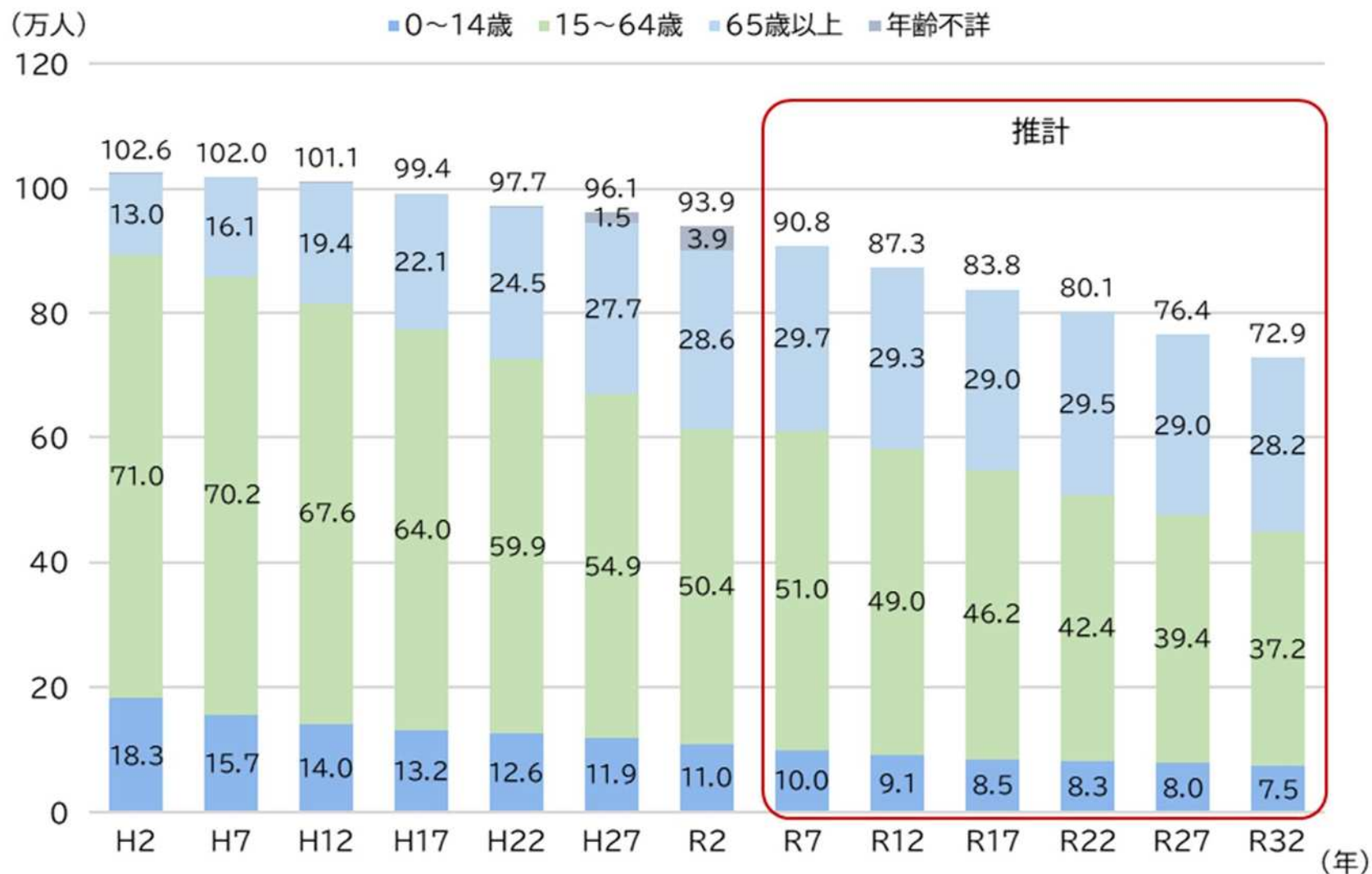
出典：各政令指定都市の統計サイトより

北九州市の推計人口の推移

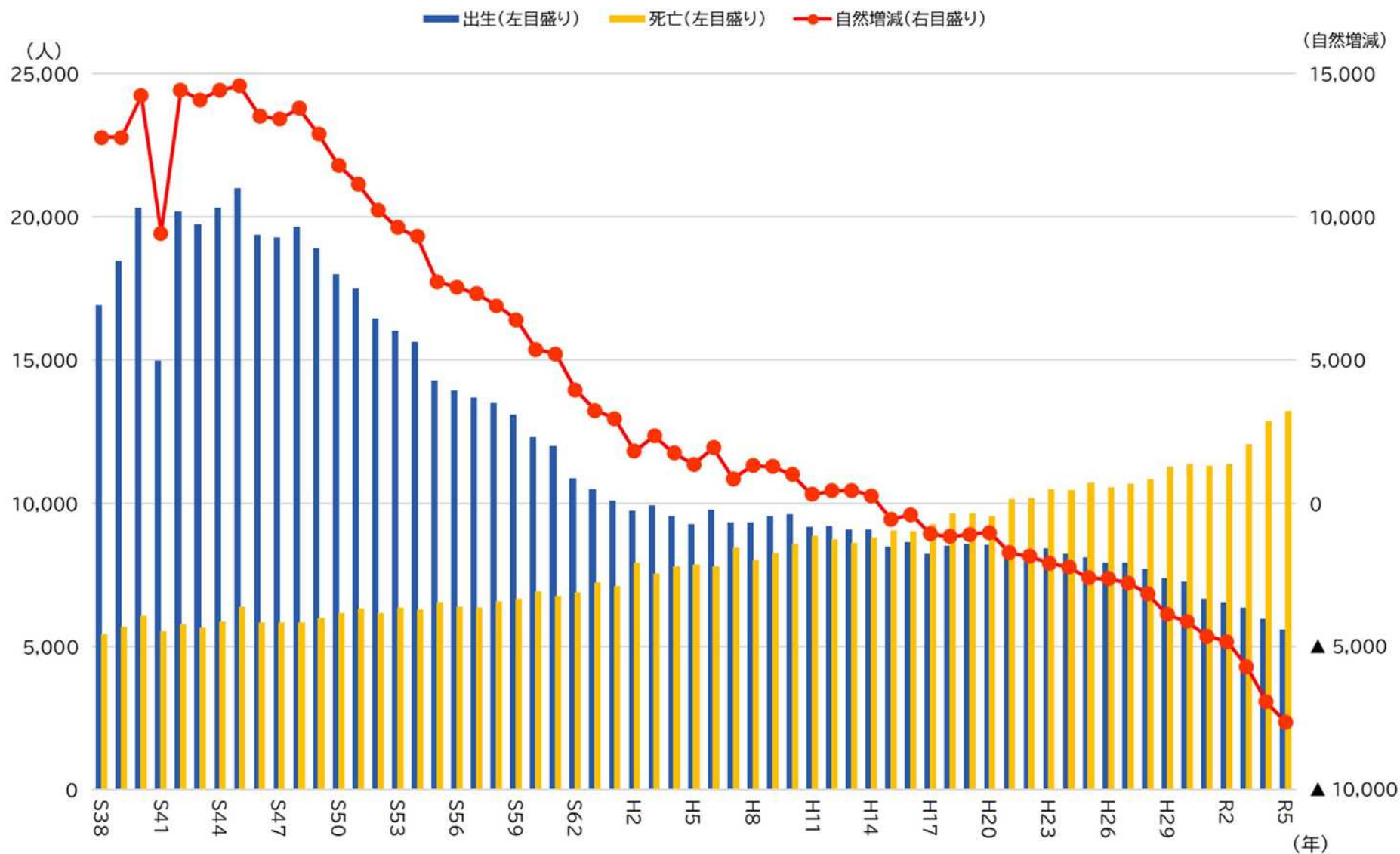


※各年10月1日現在
出典:北九州市「推計人口」

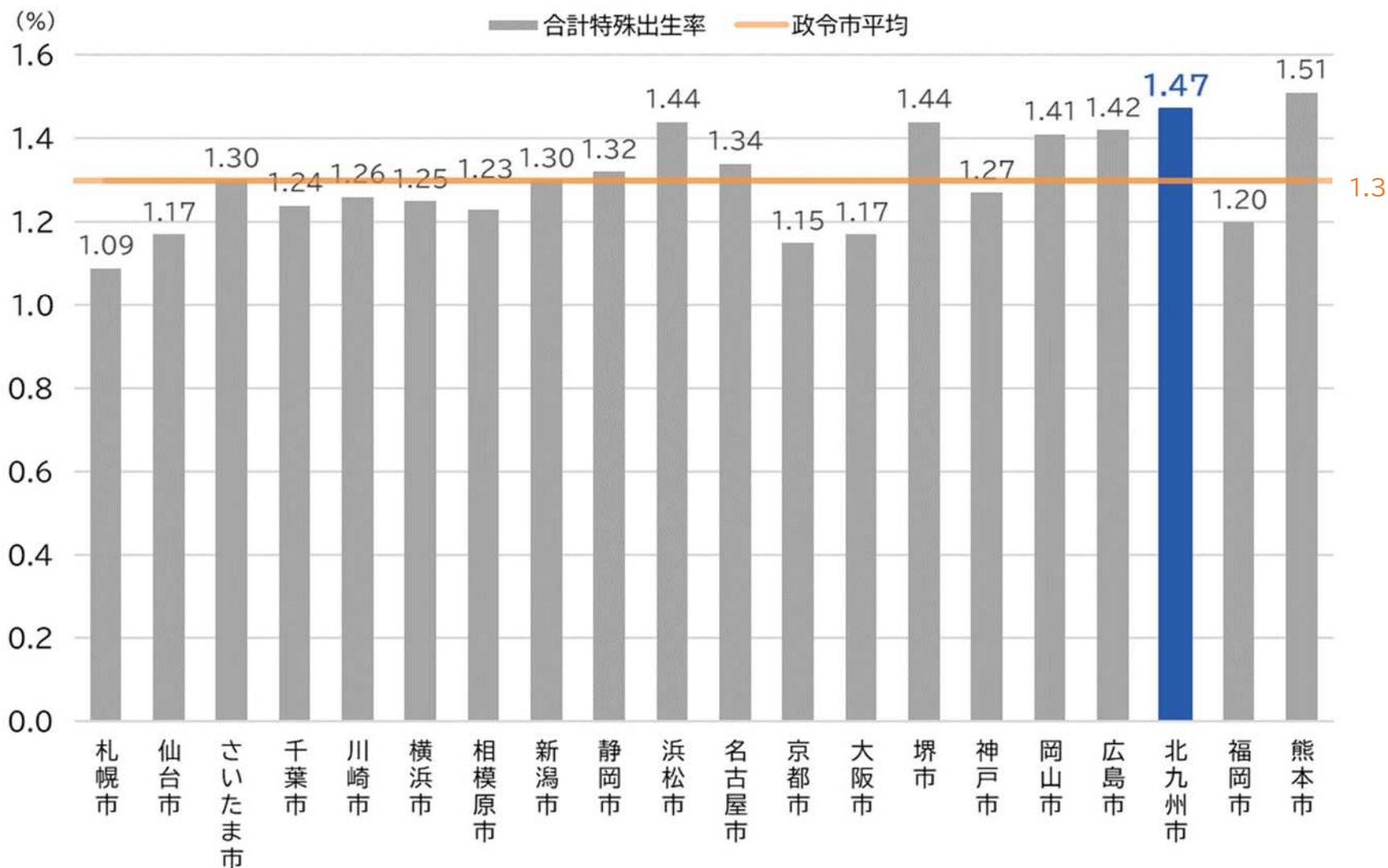
北九州市の将来推計人口



北九州市の出生数と死亡数の推移

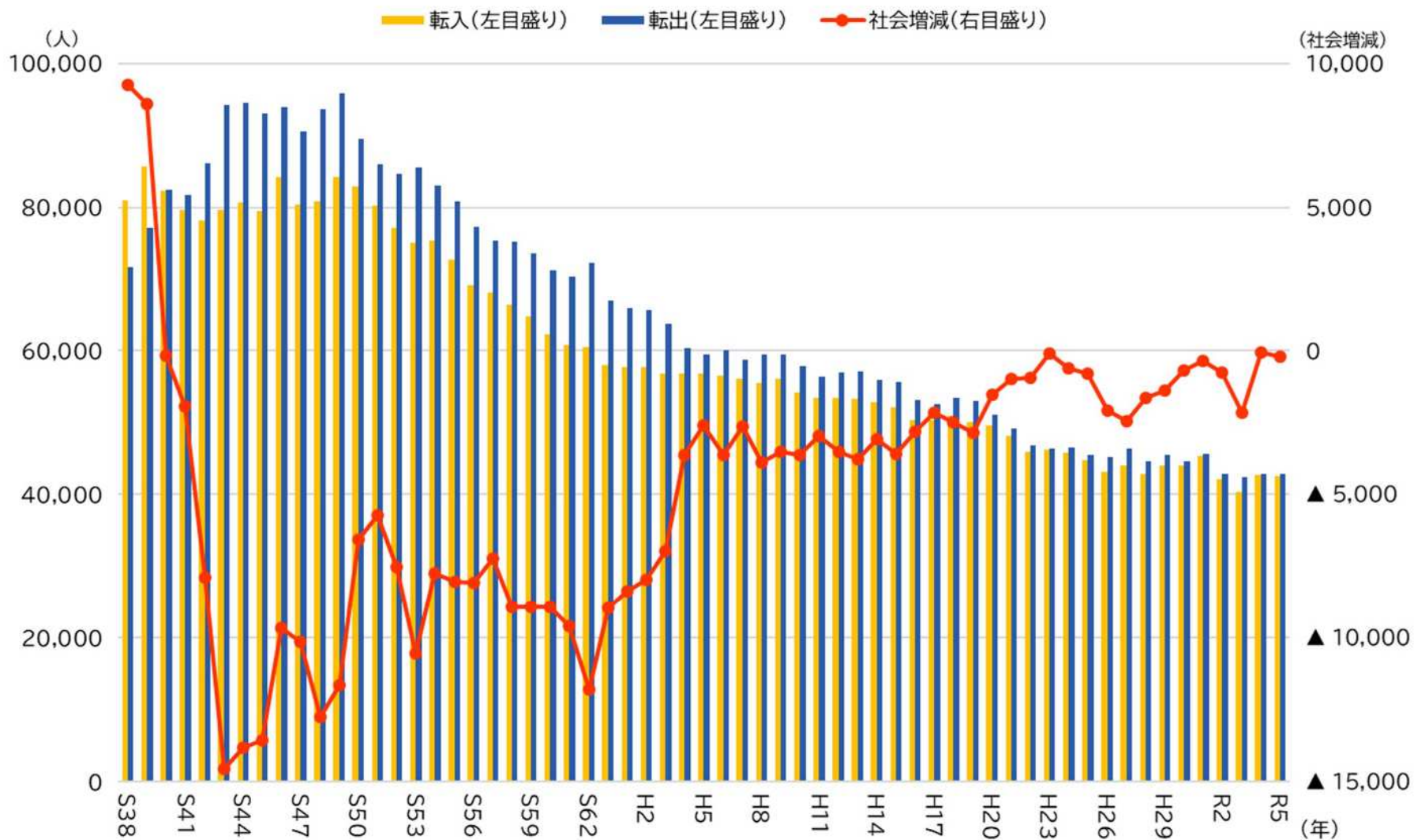


合計特殊出生率の政令市比較 (R2年)



注)合計特殊出生率:15~49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの
出典:厚生労働省「R2年人口動態調査」⁴⁴

北九州市の転入者数と転出者数の推移



出典:北九州市「推計人口、推計人口異動状況」

北九州市の自然動態と社会動態の推移

